

新所沢幼稚園で保育の中に「詩」を  
取り入れたのは？昭和40年代

当時、テレビが普及し、子どもの歌が変ってきました。  
それまで「言葉」が主体だったのが、リズムや  
メロディー、動きなどが主体になり、言葉が  
はまりレクになったときでした。

「日本語の語感やひびきを子どもたちに伝えて  
いこう」と考えていた時に出会ったのが  
谷川俊太郎さん（当園の園歌の作詞者）の  
「ことばあそびうた」でした。  
ことばの響きが、おもしろいように  
子どもたちの中に入っていました。

のののののー  
はなののののの  
はなののののの  
なすなのののの  
なまなのののの  
うそつなまつな  
うそつなまつな  
うそつなまつな  
うそつなまつな  
うそつなまつな

耳から聞いて声にのせて言葉を楽しみ  
はじまりでした。

“口かごちやぐち目になりやう”  
“ことばがおびこるみた”  
“おもしろい楽しいもともとや”

感覚的に言葉を楽しむ子どもたちが現在の詩と楽しむ子どもたちにつながっています。

園長通信

当真昭子



詩で遊ぼう！！

詩を楽しもう！！

しんとこっ子



「ぞうさん」の作詞者 まど・みろおさん  
子どもたちにとって大好きな詩をたくさん  
作って下さる すごいな おじいちゃん！！（現在100才）

あめふれしゃんしゃんか  
かせぶりびょうびょう  
一ばんすき  
おかあさん  
ほくそ一ばんすき  
ほくほ  
おかあさん  
おあさん  
おあさん  
まど・みろお

谷川俊太郎さん、まど・みろおさんは  
しんとこっ子にとって身近な おじいさん。  
ことばの世界で いっぱいおもしろい  
あそびがあります。

卒園生からもうれしいお便りが届きます

美味しい物いっぱい、グレイの秋... 先生方いかがお過ごしですか？  
新所沢幼稚園に子どもたちを通わせて良かったと（みじみ思うことが  
あり、お便りしました。

小学校の担任の先生はたくさんの詩を紹介してくれます。  
幼稚園の頃は間違えないように言うだけでいっぱいだった  
のですが、最近は家でも自分で新所流にリズムをつけて、  
楽しんで音読しているのです。幼稚園でまいてくださった種  
が今やと芽を出し、ぐんぐんと伸びています ♪（のんびりですが）  
小学校で谷川俊太郎さんとまどみろおさんに再会できました！